

**12/3 酪農新世代大活躍 酪農組合共進会で上位入賞**  
乳牛の第十一回中部日本ホルスタイン共進会と第八十二回静岡県畜産共進会で、市内の酪農家が入賞しました。この日、酪農組合の矢田組合長、田中山で乳牛を育てている高橋康明さん・実徳さん親子と渡辺稔さんが市長を訪れ、中部日本共進会での、経産牛(三歳未満)の名誉賞(高橋さん)、一等賞(渡辺さん)獲得、また県共進会での第一部(未經産牛)第一類の県知事賞(高橋さん)、第一部第一類・第二類の優秀賞(渡辺さん)、市の基礎牛で第一部第四類の最優秀賞(高橋さん)獲得を報告しました。市長は、市の酪農は県内でも有名、厳しい時勢ですが、若い世代とともに益々がんばって」と激励しました。



市長に入賞を報告した高橋さん、渡辺さんら



伊豆の国市チームの選手・関係者の健闘に拍手

**12/6 市の部十八位に 県市町村対抗伝走大会**  
第九回静岡県市町村対抗伝走大会が、静岡市で開かれ、県下三十八市町から市の部二十七、町の部十八の計四十五チームが出場しました。参加チームは、県庁本館前(県営草薙陸上競技場までの十一区間四十二・一九五キロを、郷土の期待を背負い、たすきをつなぎました。伊豆の国市チームも、昨年七月より厳しい練習を積み重ね、本番に臨みました。結果は、二時間二十五分二十八秒で、市の部十八位でした。沿道やテレビ・ラジオの前で応援してくれた市民の皆さん、ありがとうございました。そして、市の代表として健闘した選手やスタッフら関係者の皆さん、本当にお疲れさまでした。

**12/13 伊豆の国学講座 好評開催中**  
第一回の伊豆の国学講座(座学編)を葦山時代劇場映像ホールで開催しました。会場には、市内外から歴史に興味のある老若男女約八十人が集まり、講師の明治大学文学部・上杉和彦教授から、源頼朝の拳兵から幕府設立までを学びました。講座終了後、参加者からは、伊豆や日本の歴史を改めて知るよい企画だった、「専門家による講座は、具体的かつ詳細なので分かりやすい。これからも続けてほしい」など、喜びの声が寄せられました。今年度最後の伊豆の国学講座は、一月十七日(土)に開催予定です。詳細は十六ページ記事参照



専門家による解説が大好評だった伊豆の国学講座



年始は足湯につかりながらイルミネーションを堪能

**PICK UP! 温泉と光で正月を アクシスでイルミネーション**  
現在、古奈のアクシスからさくらあひ広場に、期間限定のイルミネーションを点灯中です。主催した古奈振興会(代表・山田誠さん)によると、「旅館や飲食店、商店などを訪れてくれた人をもてなすために設置しました」とのこと。電球数は、青と白を基調とした約一万個。光のトナカイや火の見櫓からのツリーもあります。点灯期間は、三月十四日(土)までの毎日夕方、二十四時まで。年始は、アクシスからさくらあひ広場のあし湯につかりながらイルミネーションを楽しむのも、なかなか「おつ」なお正月の過ごし方ですね。

**11/16 坦庵公の偉業をオペラに 国民文化祭オペラプレフェス**  
今年、静岡県で開催される「第二十四回国民文化祭・しずおか2009」の、オペラプレフェスティバルを葦山時代劇場で開催しました。第一部では、創作オペラ「江川太郎左衛門」出演者の公開オーディションを行い、県内外から三十三人が出場。舞台上で歌唱・演奏力や演技力など、それぞれの得意分野を観衆に披露しました。



本番の創作オペラをハイライトで公演(領民が初めてパンを焼いた場面)

また第二部では、本番で披露される創作オペラのハイライト公演などを行い、約三百人の観衆に本舞台公演への来場をPRしました。国民文化祭の本番は、今年十月二十四日、二十五日に、アクシスからさくらあひ広場で開催する予定です。第二十四回国民文化祭・しずおか2009市開催イベントについては四ページ参照

# PHOTO ぎやらりー



黒山のような人だかりとなった恒例の餅まき

**11/15 名称一新、人は盛況 伊豆の国市秋の収穫祭**  
市内の農業や商工業の振興を図り、地元の産物を市民にPRするための「伊豆の国市秋の収穫祭」を、市役所大仁庁舎・JA伊豆の国田中支店の駐車場で開催しました。このイベントは、前年まで「伊豆の国市産業祭」として開催していましたが、より多くのお客さんに来てほしいと、今回からイベント名を一新しました。前日には農林畜産物品評会を行い、当日は農産物の販売、ステージイベント、展示・体験コーナーなどさまざまな催しを行い、約八千五百人が来場しました。最後には、恒例の餅まきも行い、大盛況のうちに幕を閉じました。

**11/30 県芸術祭で熱唱 国民文化祭合唱プレフェス**  
「第二十四回国民文化祭・しずおか2009」の合唱プレフェスティバル「静岡県芸術祭合唱コンクール」をアクシスからさくらあひ広場で開催しました。コンクール部門には、二十五団体が参加し、作曲家の松下耕さんから審査員が各賞を決定。最優秀の芸術祭賞は、藤枝西高OG合唱団(藤枝市)が受賞しました。またオープン参加の部では、県立葦山高校音楽部など八団体が出場しました。そして、第二十四回国民文化記念合唱団「伊豆の国」メンバーも、「しずおかのうたメドレー」などを披露しました。国民文化祭の祭典は、今年十一月七日、八日に、アクシスからさくらあひ広場で開催する予定です。



ふじっぴーも登場した合唱団「伊豆の国」のステージ